

事業所名 児童発達支援きんぎょ(児童発達支援)

公表日

令和7年3月12日

【実施日：令和7年1月～2月】

アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。皆様から頂いたご意見をもとに、今後も療育を充実させていきたいと思ひます。

利用児童数：22、回収数：19

回収率：86.4%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思ひますか。	19					・登園前・退園後の時間帯はご希望者が多いため、一部室にご利用者様が集まることもありますが、常時換気をし、密にならないよう心がけていきます。	
	2 職員の配置数は適切であると思ひますか。	18	1				・児童10人に対し指導員2人という国の人員配置基準以上の人員配置を常に保ち、保育士、特別支援学校教諭免許取得者、介護福祉士など児童・特別支援分野での経験と専門性の高いスタッフを配置しています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思ひますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思ひますか。	19				・おもちゃが種類ごとに分けられていてわかりやすいと思ひます。	・ありがとうございます。今後もわかりやすい環境作りを心掛けていきます。 ・建物の構造上、エレベーターがなく階段も勾配がきついため皆様にご不便をおかけして申し訳ありません。 ・バリアフリー化が難しい状況ですが、職員が階段の上り下りやトイレ利用の介助をしております。必要な場合はいつでも声をかけください。皆様が安全にご利用できるよう今後も配慮していきます。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思ひますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思ひますか。	19					・感染予防の観点から施設内や備品類の消毒、常時換気・加温等を徹底し、ご利用者様が過ごしやすい環境を整えるよう心がけています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思ひますか。	18		1			・保護者の方からの相談内容や、お子さまの様子を見させていただき、その子に合わせた支援ができるよう心がけております。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思ひますか。	19			1		・5領域との関連を持たせつつ、お子さま1人1人に合わせた支援を行っております。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思ひますか。	17		1	1		・ご利用者様のニーズや課題に添った計画を作成するよう心がけています。	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思ひますか。	16	1			2	・個別支援計画作成時や日々の療育の中で、保護者の方に支援内容についてのご意見やご要望、質問等に対応させていただけるよう心がけていきます。	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思ひますか。	18		1				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思ひますか。	15	3			1		・子どもたちが自分のやりたいことを考え、そのイメージを実現できるようサポートするため、興味関心のあるおもちゃや素材を準備しています。活動内容については療育中や振り返り時に説明をするよう心がけていきます。
11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	4		7		・個別療育という事もあり、なかなか地域のこどもとの交流機会が持てておりません。	
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19					・運営規程や利用者負担等については契約時に説明させていただいております。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					・半年に1回、個別支援計画の書面をご覧いただきながら支援内容の説明を行っています。その際に内容についてのご理解を深めていただけるよう説明方法の工夫等を心がけていきます。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18				1		・年2回、保護者交流会・学習会を実施しております。 ・療育後の振り返り時間や必要に応じて個別の相談時間を設けて保護者の方への助言やサポートを継続していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	17	1	1			・保護者様との関係性の構築に努め、お子さまについての話がしやすい環境作りを心がけています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	2	1	1		・保護者様同伴で療育に参加していただいているので、日々の中で積極的に事業所側から声かけをし、ニーズや気になることへの対応が迅速にできるよう心がけています。希望に応じて相談も受け付けています。また、定期的な個別支援計画モニタリング時に相談の時間を設けています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18		1			・今年度は2回(6月・1月)に保護者学習会と交流会を実施させていただきました。今後も保護者様に学びや保護者同士のネットワーク作りのための機会を設けられるよう努めます。 ・きょうだい向けのイベントに関しましては、現在実施できておりません。日頃の療育では、きょうだい同伴で参加していただけるようにしております。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	1		3		・モニタリングやご要望に応じて面談を行っています。療育時間内にもニーズや気になることへの対応が迅速にできるよう、事業所側からの積極的な声かけを心がけています。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	2		1		・個々に合わせた形で配慮させていただいています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18		1			・常に保護者様同伴で通所していただいているため、連絡事項は書面や口頭でお伝えすることが中心になっていますが、少しずつ公式LINEの運営も進めております。HPIについては随時更新しております。今後も内容の充実と保護者の方々の周知に努めます。 ・自己評価結果については書面でご利用者全員に配布し、内容説明を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11	2		5		・個人情報の取扱いについては管理を徹底し、管理方法の見直し・改善を常に行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	1				・各種マニュアルの定期的な周知・説明に努めます。 ・訓練については療育時間が限られていることもあり、職員と保護者の方との定期的なシュミレーションを心がけています。 ・訓練実施については今後実施の仕方を検討します。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	2		1		・保護者同伴のため、すぐに状況説明とじよ
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	3	1	8		・子どもたちが安心して楽しく通える事業所を今後も職員一同で目指していきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17			2		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	1				
	29	事業所の支援に満足していますか。	18		1			